

中国語の環

第129号

『中国語の環』編集室編 2025年4月

- 目次 10 **中国語でどういう？** どれに乗ったっていいじゃない？
- 11 **例文で説き(=解き)ほぐす中国語文法**
Lesson 13 ペアを求めて… (その6)
- 12 **中国語と文化** 中国語の知識を転用した占い
- 13 **語彙学習の話** 形容詞の組合せ(搭配)問題
- 14 **看图学汉语** 节日
- 16 **中国語の文法は面白い** 中国語の形容詞命令文(4)
- ※ **紛らわしい文法表現** “不结婚”と“没结婚”
- ※ **読者の広場** 眠気に負けずコツコツと
※Web版のみ



『中国語の環』Web

ひとことエッセイ

漢の高祖・劉邦の一代記《大风歌》(2011年CCTV“百家讲坛”)は河南大学・王立群教授の講談調の名講義が楽しい。その第37回のタイトルは“成敗蕭何”である。「蕭何ヲ成敗スル」？まさか！高祖は次々と功臣を殺害しているが、片腕として内政を助けた蕭何を「成敗」したという記述は『史記』をはじめどの史書にもない。

もうお分かりであろう。「成敗」を日本語に引きずられてセイバイと読んで「打ち首にする」意に解してはいけないのである。

「成敗」にはもう一つセイハイという読み方があって、「成功と失敗」。中国語の“成敗”にはこちらの意味しかない。《現代汉语词典》には“成功或失败”とある。これなら分かる。成功も失敗も蕭何次第。建国の大功臣・韓信は初め蕭何の推薦で劉邦に取り立てられ、最後は同じ蕭何に欺かれて斬首されている。このことを後の人は“成也蕭何，敗也蕭何”と評した。転じて、事の成否が一人の手に委ねられることをいう。“成敗蕭何”はこれを縮めたものに違いない。

(上野 恵司)

発行 一般財団法人日本中国語検定協会

本誌掲載の記事、写真、イラスト等を無断で複製・
複写・転載することを禁じます。

どれに乗ったっていいじゃない？

張 勤（中京大学）

比較の表現で「AとBは一緒だ」の意味を中国語でよく次のように言う。

(1) 他和她一样（高）。（彼は彼女と同じ〔背丈〕だ。）

比較するのが高さや長さ、数量などなら(1)の表現でいいが、二つの事柄について同じ性質、同じ問題だと言うことになれば、もう少し複雑な表現になる。

(2) 他去和她去都一样。（彼が行くのと彼女が行くのとは同じだ。）

(3) 今天出差和明天出差都一回事儿。（きょう出張に出かけるのと明日出かけるのとは同じことだ。）

では、次のようなシチュエーションを想定してみよう。B君は彼女と念願の北海道旅行へ出かけることになったが、飛行機で行こうかな、船もよさそうね、新幹線や電車がいいかも、と交通手段に迷い始め、なかなか決められない。交通手段はどうでもよく、北海道での旅行を楽しみにしている彼女は見かねて、「どれに乗ったっていいじゃない？」と促した。彼女のことばを中国語に訳すのはかなり難しい。

(4) 乘哪个不都（是）一样？

これはいわば優等生的な訳で中国語も問題がないが、何かが足りない。日本語の「～いいじゃない？」にある「北海道まではどれでも行けるからあれこれと考えても意味がない、そうじゃないか」というニュアンスがどうも出ていない。そこで中国語では次の表現の出番となる。

(5) 乘哪个去不是去？（直訳：どれに乗って行ったら行くことにならないの？そんなことはないでしょ！）

意識すれば、どれに乗ったっていいじゃない？ということになる。(4)にしても(5)にしても「どれに乗ったって」に対応する前半の部分は“乘哪个”としても問題がないが、中国語らしくするのなら、動詞“去”を入れて“乘哪个去”と言いたいものだ。もう少し例を見てみよう。

(6) (バイオリンではなくピアノを習えばよかったと後悔している人に) 学什么不是学？（何を習っても習い事じゃない？）

(7) (どこのレストランでクラス会をやればいいのか迷っている人に) 在哪儿聚不是聚啊？（どこで集まっても集まったことになるじゃないの？）

次は実際にあった関係のよい友人同士の会話でこの表現の機微を味わおう。

(8) A：昨天半夜有猴子来我家院子，把我种的已经红了的西红柿都吃了。我正想送人呢。（昨日の真夜中に猿がやってきて植えていた赤くなったトマトを全部食べちゃった。人に送ろうとしていたのに。）

B：猴子来帮你了，省得你去忙碌。它们肯定想谁吃还不是吃。（君が忙しくせんように猿が助けにきたのよ。きっと誰が食べたっていいじゃないって思ったんだろ。）

Lesson13 ペアを求めて…（その6）

古川 裕（大阪大学）

中国語には単独＝シングルでは不自然で成立しにくい表現も、ペア＝ダブルになると安定して自然になるというおもしろい現象が見られます。引き続き今回もどのようなペアが成立するか観察してみましょう。

前回はペアを組む二つの語の間柄は、意味的に近義、類義、同義関係か、あるいは反義関係であるということを多くの事例で確認しました。しかも、これらのペアどうしはお互い離れたり、合わさったりして、一種の離合詞のような振る舞いを見せます。たとえば、“天”と“地”は典型的な反義関係のペアですが、“天长地久”“惊天动地”“谢天谢地”のような四字成句や“天不怕地不怕”のような慣用句を作るときには“天”と“地”が離れています。しかし、合体して“天地”という2文字の単語を作ることができます。

ここで注意したいのは、“天长地久”（愛情や友情が永遠に変わらないことの比喩）と“天地长久”（天地が長く続く）、“惊天动地”（驚天動地の…）と“惊动天地”（天地を騒がす）、“谢天谢地”（感謝感激する）と“谢谢天地”（天地にありがとう）では、それぞれまったく意味も構造も違うということです。もちろん、“天不怕地不怕”（怖いもの知らず、向こう見ず）と“不怕天地”（天地を恐れない）もまったく意味が違います。ペアが離れているタイプは、文字の額面以上の別の意味を持つのです。

次に挙げる例は、二組の別々の合体ペアがお互いに分離し合って組み上がった四字句です。これらは、[AB]と[XY]という両者が単純に[AB+XY]のように並ぶのではなく、[A+X+B+Y]のように互いに交錯し合うことで安定を得ています。



- | | | | | | |
|---------|---|------|---|----|-----------------|
| (1) 手脚 | ⇌ | 手忙脚乱 | ⇌ | 忙乱 | （てんてこ舞いする） |
| (2) 头脑 | ⇌ | 摇头晃脑 | ⇌ | 摇晃 | （独りで悦に入る） |
| (3) 风雨 | ⇌ | 遮风挡雨 | ⇌ | 遮挡 | （人生の苦勞から守る） |
| (4) 奇怪 | ⇌ | 奇形怪状 | ⇌ | 形状 | （奇妙奇天烈な姿） |
| (5) 奇异 | ⇌ | 奇花异草 | ⇌ | 花草 | （珍しい草や花） |
| (6) 精细 | ⇌ | 精挑细选 | ⇌ | 挑选 | （念入りに選ぶ） |
| (7) 精细 | ⇌ | 精打细算 | ⇌ | 打算 | （綿密に計画する） |
| (8) 左右 | ⇌ | 左思右想 | ⇌ | 思想 | （あれこれ思いめぐらせる） |
| (9) 东西 | ⇌ | 东拼西凑 | ⇌ | 拼凑 | （あちこちから寄せ集める） |
| (10) 甜蜜 | ⇌ | 甜言蜜语 | ⇌ | 言语 | （他人の歡心を買うための甘言） |

中国語の知識を転用した占い

加藤 徹（明治大学）

日本人の中国文化の受容はユニークだ。平安時代後期から大正時代まで流行した「人名反切」という占いも、中国語の知識をアレンジした一例だ。

反切は、漢字の発音を漢字で表す伝統的な方法である。後漢（25年-220年）の末から、注釈などで漢字の発音を説明するのに使われてきた。例えば漢字「東」（トウ）の発音は、反切では「徳紅切」（トクコウのセツ）と表せる。現代のローマ字やピンインを使って説明すると、

日本漢字音	東 tou	= 徳 t(oku) + 紅 (k)ou
中国漢字音	东 dōng	= 德 d(é) + 红 (h)óng

反切は、昔の中国語の発音を記録するための方法だった。現代中国語の発音や声調と、ややずれる場合もある。

反切については、予言めいた怪談も伝わる。

東晋の孝武帝（362年-396年）が清暑殿という宮殿を作ったときのこと。識者は反切の知識を使い、清暑殿は事故物件になると予測した。「清暑切」（セイショのセツ）は s(ei)+(sh)o=so で「ソ」（楚）。哀楚（あいそ。悲しく凄惨なさま）のきざしで不吉だ、という理屈である。果たして、孝武帝は清暑殿で睡眠中に殺された。

日本人は、反切にまつわる怪談めいた挿話に便乗し、人名反切という占いを発明した。現代の姓名判断は漢字の画数によるが、昔は反切を重視した。

織田信長の「信長」という名も、人名反切で選ばれた。彼が元服したとき、教育係の禅僧・沢彦宗恩は「信長」という名を勧めた。「信」は父・信秀との共用。「長」は、「信長切」は s(in)+(ch)ou=sou で「桑（そう）」になるから吉、という理屈だった。「桑」は日本の雅称「扶桑」に通ずる。「桑」の異体字「栞」を分解すると四十八という縁起のよい数字になる。果たして信長は、日本国の統一寸前まで進んだが、桑寿（48歳の異称）を1つ過ぎた数え49歳で死んだ。

10世紀ころの中国語の音韻図『韻鏡』は、隋唐時代の漢字音を知るための貴重な書物だ。残念ながら、中国では早くに失われた。日本人は鎌倉時代に『韻鏡』を輸入した。日本では、『韻鏡』は、人名反切の占いのための参考書にも転用された。そのおかげで、『韻鏡』は今に伝わっている。

中国語の知識を転用した占いと言えば、『中検 成語・慣用語・ことわざ』（朝日出版社、2024年）も使える。頭に占いたい事柄を思い浮かべる。次に、無心にパッと本を開く。最初に目に飛び込んできた中国語と、その解説や例文を「おみくじ」的に読み、考える。私の個人的経験では、おみくじくらい当たります。

形容詞の組合せ（搭配）問題

沈 国威（浙江工商大学）

語と語の組合せをコロケーションと言い、中国語では“**搭配**”と言う。形容詞は事物の性質、特徴、程度を表す語であり、異なる事物には異なる特徴があるため、描写される名詞との組合せも違ってくる。また、異なる言語では事物の特徴を捉える視点も異なる。例えば、中国語は“**长-久、低-矮、高-贵、黑-暗、热-烫**”といった区別があり、それぞれ違う名詞と結合するが、そのような区別は他の言語では存在しない場合がある。学習者の形容詞の誤用は、このような組合せに由来するものが多く、また“*今天很暑”“*这件衣服太高，我买不起”のように日本語の字訓が、誤用を増幅させる。

近代以降、類義語群の発達によって形容詞・名詞の結合がより複雑になった点も注意したい。日本では明治20年代に入ると、多くの二字形容詞（いわゆる形容動詞）が現れ、類義語群が新たに形成された。元々存在する語が、突然高い頻度で使われるようになったケースも多く、中国語に伝来した語も少なからずあった。例えば“大”の意味を持つ語には“巨大、伟大、莫大、宏大、庞大”などがある。類義語が増えると、それぞれ異なる対象を修飾する「役割分担」の現象が生じる。“巨大”は具体的または抽象的な事物を描写する（例：巨大的建筑物，巨大的变化）が，“伟大”は人物を描写する（例：伟大的政治家）。ただし、この分担は厳密ではなく、“伟大的胜利”のように重複した部分もある。

中国語では、一部の二字形容動詞は、使役動詞として使用することができる。以下はその一部の語例である。

淡化（薄める）、端正（正しくする）、繁荣（繁荣させる）、方便（便利にする）、分散（分散させる）、丰富（豊かにする）、孤立（孤立させる）、缓和（緩和させる）、激动（興奮させる）、集中（集中させる）、健全（健全にする）、明确（明確にする）、稳定（安定させる）

中国語では“感动、恶心、放松”のような感情・感覚を表す動詞以外は、使役動詞として使える形容詞はそう多くない。ただしこれらの語は、名詞との組合せに特徴がある。まず名詞は二字語ではなければならない。いま一つは、形容詞の時と使役動詞の時では、組合せが異なる場合がある。例えば、“丰富”（豊か）は形容詞として修飾語や述語になる場合、多くの名詞と組み合わせて使用できるが（例：物质、资源、石油、生活、经验、理论、经验など）、使役動詞として使用される場合は、“业余生活、工作经验”といった少し複雑なフレーズに限られてくる。また“激动”のように“人心”としか結びつかない語もある。使役動詞として振る舞う形容詞は、このような強い慣習的な選択傾向を持つ。中国語を第二言語として学習する時、必ず習得しておかなければならない知識である。

节日【主な祝祭日】

絵 張 恢

文 『中国語の環』編集室



元旦 Yuándàn

元旦：1月1日

- 新年好！Xīnnián hǎo!
- 欢度元旦 huāndù Yuándàn
- 一年之计在于春 yī nián zhī jì zài yú chūn



春节 Chūnjié

春節：旧暦元旦（以後の数日を含む）

- 春联 chūnlián 対句を書いた赤い紙
- 放鞭炮 fàng biānpào
- 逛庙会 guàng miàohuì



元宵节 Yuánxiāo Jié

灯节 Dēngjié

元宵節：旧暦1月15日

- 元宵 yuánxiāo 餡入りの白いだんご
- 观灯 guāndēng ➢ 猜灯谜 cāi dēngmí



清明节 Qīngmíng Jié

清明節：4月5日前後

- 清明 qīngmíng 二十四節気の一つ
- 扫墓 sǎomù お墓参りをする
- 踏青 tàqīng 郊外の新緑の中で遊ぶ



端午 Duānwǔ

端午の節句：旧暦5月5日

- 纪念屈原 jìniàn Qū Yuán 屈原をしのぶ 屈原は戦国時代、楚の政治家。
- 吃粽子 chī zòngzi
- 赛龙舟 sài lóngzhōu



中秋 Zhōngqiū

中秋節：旧暦8月15日

- 赏月 shǎngyuè お月見をする
- 吃月饼 chī yuèbǐng 月餅を食べる
- 家人团聚 jiārén tuánjù 一家団樂する



三八妇女节 Sān-Bā Fùnǚ Jié

国際婦人デー；3月8日

- 妇女能顶半边天 fùnǚ néng dǐng bànbiāntiān 女性は天の半分を支えることができる
- 男女平等 nánǚ píngděng 男女平等



六一儿童节 Liù-Yī Értóng Jié

国際児童デー；6月1日

- 小朋友的节日 xiǎopéngyǒu de jiérì
- 可爱 kě'ài ➢ 天真 tiānzhēn
- 童话 tónghuà ➢ 玩具 wánjù



情人节 Qíng rén Jié

バレンタインデー；2月14日

- 情侣相聚 qínglǚ xiāngjù デートをする
- 送玫瑰花 sòng méiguīhuā (男性が女性に) バラの花を贈る



五一劳动节 Wǔ-Yī Láodòng Jié

メーデー；5月1日

- 勤劳 qínáo 劳苦をいとわず働く
- 团结 tuánjié 団結する
- 工人 gōngrén ➢ 工会 gōnghuì
- 罢工 bàgōng



十一国庆节 Shí-Yī Guóqìng Jié

建国記念日、国慶節；10月1日

- 庆祝国庆 qìngzhù Guóqìng 国慶節を祝う
- 升国旗 shēng guóqí 国旗を掲揚する
- 去外国旅行 qù wàiguó lǚxíng



圣诞节 Shèngdàn Jié

クリスマス；12月25日

- 圣诞卡 shèngdànkǎ クリスマスカード
- 圣诞树 shèngdànshù クリスマスツリー
- 圣诞老人 Shèngdàn Lǎorén

訳語のない語句は辞書を引いて調べてみましょう。

中国語の形容詞命令文(4)

王 志英 (沖縄大学)

5. 形容詞が連用修飾語である場合と結果補語である場合の違いについて

単音節の形容詞が動詞の補語として使われる場合は動詞を修飾する場合より容易である。というのは単独の形容詞は描写性が弱いからである。

(1)a 请你走近一点。(近くまで歩いて。)

b *请你近一点走。

中国語では、単語の配置は時間の前後順序と関係する。動作の状態・様態は、動作・行為の先に現われるか、もしくは同時あるいは後に現われるかによって、文法的な意味が変わる。命令・依頼表現における形容詞による連用修飾語と結果補語は新たな「モノの属性」を相手に要求するから、動詞句で直接叙述される動作の一部として、属性の選択が行われる。

(1)の“近一点儿”は“走”の結果だと認識されやすいが、“走”の状態・様態として表せず、“走”の属性に入っていないため、bは言わない。また、(2)のa, bの“快一点儿”は“走”の属性として認められるし、結果だと見ることもできる。

(2)a 走快一点儿。(もう少し早く歩きなさい。)

b 我们快一点儿走吧。(早く行きましょう。/もう少し早く歩きましょう。)

bは相手をせかす表現であるが、“一点儿”は比較マーカであるため、ときには「速度を速くさせる」の意味として用いられることもある。

しかし、(3)のbのような瞬間動詞“坐”の場合は「せかす」の意味にしかならず、坐るスピードを言っているのではない。逆に、(2)のaは「速度を速くさせる」の意味にしかない。

(3)a *坐快一点。

b 快一点坐。(はやく座りなさい。)

(4)a *把衣服干净洗。

b 把衣服洗干净。(服をきれいに洗いなさい。)

(4)のaの形容詞“干净”は、動作が終わった後に現われる結果であり、動作“洗”の状態ではないため、動詞の後につく。

形容詞が状語と補語になれるかどうかは、動詞とも密接な関係がある。同じ状語同じ形容詞であっても動詞が異なると文として成立しない場合がある。

(5)*请你坐慢一点儿。

(6) 请你讲慢一点儿。(ゆっくり話して。)

瞬間動詞“坐”の場合はスピードが早いか遅いかという属性を含まないため、“慢一点儿”は動詞の結果として許容度が低い。一方、“讲”という動作には「速い、ゆっくり」という属性が含まれているから、(6)のように許容されるのである。

“不结婚”と“没结婚”

魯 曉琨（文京学院大学）

現代中国語の否定表現には“不”と“没”（“没有”とも）が多く使われます。学習者は早い段階で“不”と“没”を習いますが、二者の違いを常に意識しながら使わなければなりません。注意しても初級、中級の段階では“不”と“没”の使い方の間違いがよく生じます。そこで今回から数回にわたって“不”と“没”および関連表現の区別をすることにしました。

“不”と“没”はともに副詞で、動詞や形容詞述語の前に置かれて否定を表しますが、役割分担があります。

まず、動詞を否定するときに“不”を用い“没”を用いないケースを取り上げます。

1. 以下のような非動作動詞を否定する場合

是、姓、叫、算、像、大于、小于、等于、在于、值得、认识、知道、记得、晓得、认得、情愿、希望、包括、适应、符合、存在 などがあります。

2. 現在と未来の動作・行為、心理状態、願望、可能を否定する場合

(1) 今天体检，我早上不吃饭。

（今日は健康診断だから、朝食を食べません。）

(2) 暑假他不去留学，他要打工。

（夏休み彼は留学に行かず、アルバイトしようとしています。）

(3) 我永远忘不了您对我的忠告。

（ご忠告は決して忘れられません。）

3. 習慣的あるいは恒常的な動作や状況を否定する場合

(4) 他每天都不吃早饭。（彼は毎日朝食を取りません。）

(5) 我小时候经常不参加体育活动。

（わたしは小さいころ、よく体育活動に参加しませんでした。）

一方、“没”は過去、現在の事実を否定します。つまり、まだ行なっていないか、行なわなかったか、行なったことがないことを表します。例えば、

(6) 我还没吃早饭呢。（わたしはまだ朝食を食べていません。）

(7) 过年我没回老家。（正月わたしは故郷に帰りませんでした。）

(8) 来中国以前，他没学过汉语。

（中国に来る前に、彼は中国語を勉強したことはありません。）

過去のことを否定するには“没”を、未来のことを否定するには“不”を用いるということが分かっている学習者はよく時間詞で過去、未来の判断を行うため、下記の誤りが生じます。

(9)* 张老师过去也没抽烟，没喝酒。

(10)* 昨天没冷。

(9)には“過去”があるから確かに過去のことですが，“抽烟”，“喝酒”は過去の恒常的な動作なので，恒常的な動作を否定するには，過去でも“不”を用います。

(10)では“冷”は形容詞なので，“不”を用いて否定します。形容詞を否定する場合，過去、未来と関係なく，普通“不”を用います。例えば，

(11) 这件衣服不漂亮。(この服は綺麗ではありません。)

(12) 她小时候不可爱。(彼女は小さいころ，可愛くはありませんでした。)

ただし，形容詞が性質、状態の変化を表す場合は，“没”で否定します。例えば，

(13) 天还没亮，他就起床了。(夜明け前に彼はもう起きました。)

(14) 病没好，不能上班。(病気が治っていないから，仕事はできません。)

過去の時間を表す語が出ていても“不”を用いるケースとは反対に，未来の時間を表す語が出ていても“没”を用いるケースがあります。例えば，

(15) 明年七月我还没毕业呢。

(来年の7月，わたしはまだ卒業していません。)

(16) 如果明天她还没回来，你就给我打电话。

(もし明日彼女がまだ帰ってこないなら，わたしに電話をしてください。)

(17) 我肯定明天这个时候他们还没有到那儿。

(わたしは明日この時間に彼らはまだそこに着いていないと断定できます。)

(15)～(17)“明年七月”、“明天”、“明天这个时候”は確かに未来の時間ですが，“没”が表す過去、現在の否定は基準時間に行なわれていないことです。(6)(7)のように基準時間が出ていない場合，発話時間を基準時間とし，(8)は中国に来る前を基準時間とします。また(15)は来年の7月を基準時間とし，その時，わたしが卒業したという事実がないことが示されています。(16)(17)も同様に解釈できます。

最後に注意すべきは過去のことを否定するときにも，“不”も用いることができるということです。例えば，

(18) 你结婚了吗？(あなたは結婚しましたか。)

a 我没结婚。(わたしは結婚していません。)

b 我不结婚。(わたしは結婚しません。)

「結婚しましたか」と聞かれたときは，普通“没结婚”と答えますが，しかし“不结婚”と答えることもできます。“没结婚”はただ結婚という事実を否定しますが，“不结婚”は結婚という意志を否定します。“没”は事実を否定し，“不”は意志を否定するという違いを次の(19)aと(19)bを通して確かめましょう。

(19) (母が朝息子を起こすとき)

a 你怎么还没起床？(なぜまだ起きていないの？)

b 你怎么还不起床？(なぜまだ起きないの？)

(19)aでは「起きていない理由(疲れたか，風邪を引いたか)」について聞いていますが，(19)bでは起きない意志について聞き，お母さんは息子が怠けていると思っているわけです。

眠気に負けずコツコツと

津島 類

僕は中学2年生です。2年前に4級に受かり、「合格者の声」に記載させていただきました。(題名「一人よりみんなと勉強したほうがいい」)

今回は3級合格について書きたいと思います。

4級に受かったのは小学6年生の時です。小学5年生から4級合格のために勉強し始めて、今思うとものすごく大変なスケジュールで勉強をしていたと思います。しかし4級に合格した小学6年生の3学期からは、僕は友達とゲームなどで遊ぶことに集中していたのもあり、中国語のことはほぼ忘れていました。

僕が3級合格のために勉強をしようと実行するまでには2年かかりました。本当ならもう少し早く受験しようと思っていたのですが、中学生になって部活や定期テストなども入り、中国語の勉強を小学生の時のペースで続けることができなくなりました。

でも、忙しい中でも中国語のスピーチコンテストに計3回出場しました。その内の1回は全国大会で、今までのコンテストとは違うオーラを感じて、中国語がとても流暢に話せる人ばかりが集まっているところだと実感しました。とんでもなく緊張したけれど、僕と同じ境遇の人が何人かいるということ意識したら頑張ることができました。それはそれでいい経験だったと思います。

部活やテストに向けての勉強がある中、僕が中国語の勉強に使える時間は、朝起きてから学校に行くまでの1時間と夜の10時以降だけでした。その時間帯はどちらも眠気が襲ってくる時間帯で、寝る時間を調節しながら、できるかぎり中国語を勉強できる時間を増やせるように頑張りました。

しかも、中検がある週は学校の期末テストと重なっていて、「受からないかも…」と思っていました。しかし、諦めずに努力した結果、3級に合格することができ、空いた時間を使って勉強したかいがあったなと思いました。

3級の勉強で一番時間を要したのは単語で、2000語以上の単語を覚えなさいといないと聞いた時、失神しそうになりました。単語を覚えるにはやはり何回も何回も書くしかなく、書いてまだわからない時はもっともっと書くというふうに勉強をしました。

これから3級を受験する方は、諦めずにコツコツやってください！

時々息抜きにゲームしたり、友だちと遊んだりしてもいいですよ(笑)

僕は将来、日本語、英語、中国語を話せる人になりたいです。

